第 151 回秋期大会 ポスターセッション発表者マニュアル

【事前準備・ポスター掲示・ポスターセッション後の掲示期間・ポスター撤去】

1. 第 151 回秋期大会のポスターセッションは、2 部制（前半(奇数)13:10～14:10、後半(偶数)14:15～15:15）で行います。プログラムを見て、ご自分の講演番号と発表時間帯を確認してください。ポスターセッションは水戸市民会館 2 階展示室で実施します。前後半同じ会場でパネルを設定し、前半は奇数番号のポスター発表者、後半は偶数番号のポスター発表者がポスターの前に立ち、発表を行うことになります。事前にポスター番号を確認し、発表時間帯を確認してください。
2. ポスターの掲示は当日 11 月 14 日（土））の 10 時～12 時までの間に行ってください。
3. ポスターの撤去はポスターセッション終了後、翌日（11 月 15 日（日））の 12 時までに行ってください。
4. 翌日（11 月 15 日（日））の 12 時以降に掲示されたまま残っているポスターは実行委員会が処分します（発表者への返却は行いません）。

【発表開始】

※英語ポスター発表は発表、質疑応答を含めすべて英語で行ってください。

1. ポスター開始時刻（第 1 部：13:10、第 2 部：14:15）になったら、ポスターセッションが開始されます。
2. 各自割り当てされた時間帯に自分のポスターの前に立ち，聴講者に向かってポスターの説明ならびに発表を行ってください。発表を始める際には「それではポスターの説明をはじめます。」など前置きし、3 分程度を目処に簡潔に発表を行ってください。
3. 説明が終わったら、「ご質問、コメントなどありましたらお願いします。」などと声をかけ、聴講者に向けて質疑応答を促してください。

【発表時間帯での発表・質疑応答等】

1. ポスターセッション中は、発表後の聴講者からの質問に対して、質疑応答を行うようにしてください。状況に応じて追加で説明して欲しい部分の有無なども聴講者に尋ねるなど、質疑応答の活性化に努めてください。
2. 発表者は、割り当てられた時間中はポスターの前を離れないでください。
3. 一通りの質疑応答が終わった後も聴講者がポスターの前に残っている場合は状況に応じて以下を参考に、柔軟に対応してください。

   （ポスターの前で立ち止まり，内容を見ている会員への呼びかけ例）

   「よろしければポスターの説明をさせていただきますが、いかがでしょうか。」など
4. 聴講者がいなくなった場合でも、割り当てられた時間内はポスターの前で待機していてください。
5. 質疑応答が長引き（10 分を超えるなど）、その間ポスターの前の聴講者が増えてきた場合は、一旦質疑応答を切り上げ、途中から閲覧している聴講者のためにポスターの説明を行ってください。

   （質疑応答を切り上げる際の呼びかけ例）

   「大変多くのご質問をありがとうございます。ただいまの質疑応答中に来られた方もおられますので、ここでもう一度ポスターの説明を行います。ご質問は説明の後お受けいたします。それでは発表をはじめます。」
6. 待機中にポスターを閲覧した会員からポスター内容について直接質問された場合は、そのまま質疑応答に入ってください。

【発表終了】

1. セッション開始・終了時刻になりましたら、ポスター会場担当者からハンドマイクなどでアナウンスを行います。
2. 第1部のセッション終了時刻（14:10）になったら、第2部の発表者のためにポスターから離れてください。質疑応答中の場合は、状況を見ながら早めに切り上げてください。
3. 第2部のセッション終了時刻(15:15)になったらポスター発表を終了してください。質疑応答中の場合は、状況を見ながら早めに切り上げてください。15:20 からは一般講演セッションが開始されます。

【発表資料作成上の注意】

1. ポスターサイズは A0 版縦(幅 841×長さ 1189mm)1 枚を標準として作成し、各自で印刷したポスターを会場に持参してください。軽金属学会での印刷作業は行っていません。特に写真の解像度には注意して印刷を行ってください。
2. ポスター作成に当たっては、表題には必ず英文を併記し、図および表のキャプションは英語表記としてください。英語ポスター発表はすべて英語表記としてください。
3. 引用や転載の記載を必ず行ってください。
4. 他人が著作権を有する音楽、写真、映像の使用は絶対に行わないでください。映像コンテンツの著作権は講演者にあり、第三者の権利や利益の侵害問題を生じさせた場合、講演者が一切の責任を負うことになります。

以上